

## 平成 29 年度 経営情報学科卒業論文発表会

1. 発表日時：平成 30 年 2 月 8 日（木） 9:00~15:25, 9 日（金） 9:30~11:45
2. 発表会場：2455 講義室
3. 発表会プログラム

(1) 学科長挨拶

(2) 8 日（木）の発表

予定時刻（研究室名）	発表題目
9:10~9:50（重安）	CCN における共謀型 Interest Flooding Attack 対策に関する研究 DTN を基盤とするコンテンツ配信手法の実現を目的とした静動混在ネットワークに関する研究 コンテンツ指向型ネットワークにおけるユーザ間のコンテンツ取得数公平化を目的とした適応的 Interest 転送手法に関する研究 CCN におけるコンテンツ要求履歴に基づいた先行キャッシュ配信手法に関する研究
9:55~10:25（肖）	Volterra filter を用いた日射量の予測アルゴリズム Feedback path のオンライン推定を有する ANC システム マルチチャンネルを有する適応ノイズキャンセラーを用いた音声復元
10:30~10:50（陳）	ムードルにおける語学学習支援モジュールの開発 小型ネットワークエミュレータの開発と評価
10:55~11:25（富田）	経時変化を考慮した平和宣言のテキスト解析 オープンデータを用いた地理的剥奪指標の構築 潜在成長モデルを用いたマウスの成長データの分析
11:30~11:40（錦織）	既存ソフトを用いた公開鍵の多重暗号化に関する研究
11:45~12:05（韓）	T-S ファジィモデルにおける不確かさの推定及び制御器の設計 状態空間の分割による多項式ファジィモデルにおける制御状態および不確かさの推定
昼休憩 12:05~13:00	
13:00~13:40（広谷）	学習率を考慮した多能工に対する作業割当て方針 劣化故障と予防保全を伴う単一段階かんばん方式 盗難による在庫量の不確かさに対する在庫管理方式 2 路線サプライチェーンに対する 2 種類の線形関数を用いた在庫管理方針
13:45~14:25（呉）	多数個のむだ時間をもつ生態動的システムの適応ロバスト漸近制御則に関する研究 不確定大規模システムの分散適応ロバスト出力フィードバック漸近追従則に関する研究 未知デッドゾーン入力をもつむだ時間非線形システムの適応ロバスト追従則に関する研究 むだ時間をもつ不確定大規模システムの分散適応ロバスト追従則に関する研究
14:30~14:50（宇野）	ソーシャルゲームの要素を用いた C 言語学習アプリケーションの開発 Web ブラウザ上で動作可能な AR ナビゲーション機能を持つモバイル OPAC の開発
14:55~15:25（岡部）	特徴サンプリングを利用した制約付きクラスタリング 行列因子分解とクラスタリングによる初期ユーザへの推薦戦略 プロフィールの学習に基づくパーソナルニュースランキングシステム

(3) 9 日（金）の発表

予定時刻（研究室名）	発表題目
9:30~10:10（小川）	公民科の授業における ICT を活用した主体性を育むゲーム教材の開発 児童心理学の知見に基づく幼児向け情報教育アプリケーションの開発 学内でのスケジュール調整を支援するシステムの利便性向上を目指した改善 高等教育機関における SRM に基づくロイヤルティ向上を目指した情報システムの提案
10:15~10:35（折本）	拡張型 UKF に基づく音声信号に対する雑音除去法 レーザスキャナによる点群データに対する拡張型回帰分析
10:40~11:10（佐々木）	楽曲のアレンジ支援機能の研究 Kinect を用いたリハビリ支援アプリケーションの研究 ボイストレーニングを支援する歌唱評価システムの研究
11:15~11:45（重丸）	マッチング条件を満たさない相互結合型大規模システムの分散適応スライディングモード制御則の改良に関する研究 エージェント間の不確かな干渉を考慮したリーダー・フォロワーシステムのロバスト合意制御に関する研究 量子化入力をもつ非線形システムの制御則設計に関する研究

※発表時間は、講演 7 分質疑応答 3 分とする。

■発表者は 1 日目 8 時 55 分までに会場に集合しておくこと。